

韓国の食文化紀行 ～藤本巧写真展～

平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

韓国文化院では韓国の各地方の個性あふれる食文化の魅力を写真を通して紹介する「韓国の食文化紀行」展を開催する運びとなりました。

本展は、写真作家の藤本巧さんが 50 年間撮り続けてきた韓国の風景、人物写真の中から韓国の食文化に焦点を当て、ソウルから済州島に至る「食」に関する作品約 70 点を紹介する企画です。主な作品は平昌[ピョンチャン]の屋台、唐辛子・ニンニク市場など韓国全国の在来市場、木浦[モッポ]のキムチ作りの様子、ソウルのピマッコル、統営[トンヨン]の活魚市場など、韓国特有の食文化を紹介する写真です。

藤本巧さんは、1970 年より韓国の風景や人々を撮影し、写真活動 50 周年を迎えた 2020 年に、韓国の漁村などを撮影した写真集「寡黙な空間」で、栄えある「第 39 回 土門拳賞」を受賞されました。

尚、藤本巧作家が展示期間中、2022 年 12 月 5 日、6 日、7 日、2023 年 1 月 31 日の午後に展示室に在廊する予定です。在廊中、約 70 点にのぼる作品の撮影取材地、テーマなどについても直接お聞きいただける貴重な機会を設けていただきましたので、この機会にぜひご来場ください。

つきましては、本イベントの周知にご協力いただけますようお願いいたします。

資料のご依頼、取材のお申し込みは、韓国文化院(03-3357-5970)までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

【イベント概要】



- 会 期：2022 年 12 月 5 日（月）～1 月 31 日（火）10:00～17:00
※休館日：日曜日、祝日、年末年始（12/26-2023/1/5）
- ★作家在廊日時：2022 年 12 月 5 日（月）～7 日（水）13:00～17:00
2023 年 1 月 31 日（火）13:00～17:00
- 会 場：韓国文化院ギャラリーMI ◆入場無料
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-10
- アクセス：地下鉄メトロ丸ノ内線「四谷三丁目駅」一番出口より徒歩 3 分
- 展示内容：写真作家の藤本巧が 1970 年代からソウル、木浦、忠清南北道、統営など、韓国全国において撮影してきたキムチ作り、在来市場、屋台など韓国の食文化を知ることのできる写真資料 70 点を展示
- 主 催：駐日韓国大使館 韓国文化院

「お問い合わせ」 駐日韓国大使館 韓国文化院 ☎03-3357-5970 www.koreanculture.jp
イベント担当 河聖煥（ハ・ソンファン） / 広報担当 趙恩京（ジョ・ウンギョン）

【作家プロフィール】

藤本 巧（ふじもと たくみ・1949～）

写真家

島根県出雲市大社町に生まれる。

浅川巧を敬愛する父（均）が「巧」と命名する。

独学で写真を習得。

二十歳から韓国の風土と人々を撮り続ける。



▶ 個展

- 2013 年 「1970s-1980s 過ぎ去った韓国の日常」（東京・韓国文化院、大阪・韓国文化院）
 - 2016 年 3 月 「日本の中の百済村」（東京・ギャラリーTOM）
 - 2016 年 9 月 「愛と精神の瞬間 1970-2016」（韓国・インサアートセンター）
 - 2018 年 3 月 「朝鮮通信使 善隣友好の軌跡」（大阪・韓国文化院）
 - 2020 年 8 月 「土門拳賞受賞作品展 寡黙な空間」（山形・土門拳記念館）
- ほか、多数の個展を韓日両国で開催。

▶ 著書

- 『韓くにの風と人』ほか三部作（フィルムアート社）
- 『韓くに風の旅』（筑摩書房）
- 『私の心の中の韓国』（韓国）
- 『寡黙な空間』（工房 草土社）ほか

▶ 受賞

- 1987 年 咲くやこの花賞
- 2011 年 韓国文化体育観光部長官賞
- 2020 年 第 39 回 土門拳賞 ほか

【主な作品】



丹陽 九景市場



統営 中央活魚市場



南大門 市場の店員



ソウル ピマッコル



統営 伝統市場

«お問い合わせ：韓国文化院 河・趙 ☎03-3357-5970 ✉ postmaster@koreanculture.jp »